



馬車道通信

人とつながる
喜びを
広めたい人



人との関わり
楽しさを
伝えたい人

グループの力
活用するコツ



任オン講座!

ー組織運営を円滑にするヒントもいっぱい!ー

【場 所】横浜市青少年育成センター 第1研修室

【対 象】青少年育成活動をしている方または関心のある方

【人 数】先着 30 人 (高校生以上)

【参加費】1,500 円

【申込み】電話、E-mail、FAX にて氏名・所属・連絡先 (TEL) をお伝えください。

※昼食持参 (昼休みは外出可能です。周辺に店舗・コンビニあり)

利用者さんの広場

～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します!～

『神奈川健生音楽団』(スタジオ利用)

(社)「神奈川健康生きがい作りアドバイザー協会」の音楽愛好者が集まり、健生音楽団として 10 年前に発足しました。常時活動メンバーは 10～12 名、平均年齢は約 75 歳です (女性 2 人は除き)。主な活動は月 2 回の歌声サロンの開催 (伊勢佐木町及び大倉山)、年 1 回の山の音楽会の開催 (大倉山記念館)、出前・訪問演奏・老人ホーム・各地域ケアプラザ・老人会・町内会 (年 15～20 箇所)。(健生音楽団 事務局 佐々木さん 談)



【イベント予定】

歌声サロンの開催 伊勢佐木町 (クロスカントリー) にて毎月第 3 木曜日 15 時～16 時 30 分に開催 (4 月から第 1 と第 3 木曜日に開催)。
大倉山 (京華園) にて毎月第 2 火曜日 15 時～16 時 30 分に開催。

ノロウイルスは...

冬期間に流行する悪名高いウイルス!!

ノロウイルスは、風邪とは違い胃腸系にくるので症状はかなり苦しいです。このウイルスは食中毒の症状があらわれる顕性感染と症状はないが菌を体内に保有している不顕性感染とがあり、とくに不顕性感染の人は、知らず知らずのうちに公共のトイレなどで菌を排出していると思います。最盛期、100 人に 1 人が感染しており、そのうち 1/3 が不顕性感染であれば 300 人利用するだけでノロウイルス付きのトイレになります。トイレ後、いつもよりの念入りの手洗いを心がけて冬のノロウイルスを撃退しましょう!!

突発的な嘔吐
下痢

胃部の刺痛
頭痛、発熱

ノロウイルスって
大変!

要注意!



相談・情報スポットから — 助成金の活用 No. 10

子ども・若者や子育てに関わる活動の充実には、財源の確保が不可欠です。現在募集中の助成団体を掲載しました。ぜひ、活用し、活動を充実させていきましょう。(この他にも情報があります。詳しくは窓口でお尋ね下さい。)

助成制度名 (公募先)	助成対象	助成金額	募集期間
おもちゃ図書館開設支援事業 一般財団法人 日本おもちゃ図書館財団	児童などの為に社会福祉法人等が経営する社会福祉施設で、ボランティアが参加している〈おもちゃ図書館〉を運営する団体	上限額 30 万円 (1 件あたり)	~2015/3/31
子どもゆめ基金 独立行政法人 国立青少年教育振興機構	子どもの体験活動や読書活動をしている団体	上限額 各活動規模による	二次募集 2015/5/1~6/24 (郵送) ~6/26 (電子申請)

馬車道コラム Vol.30 「ストリングスとの共演の夢」

高校1年の時、生涯で初めてのデートを経験した。相手は高校の同級生。場所は、東京・有楽町の東京宝塚劇場だった。演目は、宝塚歌劇団の公演「ウエスト・サイドストーリー」。客席の私は舞台での演技よりも、オーケストラ・ピットの楽団(宝塚歌劇オーケストラ)の演奏だけに引き付けられていた。ストリングス(バイオリン、ビオラ等)、木管、金管、打楽器で構成された30人ほどの楽団は、16歳の少年を十分魅了するに値する演奏を提供してくれていた。家に帰ってからも生の演奏が頭の中に残っていて、少々興奮気味であったことを覚えている。

その頃、私は高校の管弦楽部でチェロを弾いていた。友人と上野の文化会館にクラシックのオーケストラをよく聴きにいった。指揮者小沢征爾さんが常任指揮者として当時率いていたカナダのトロント交響楽団のコンサートにも行った。それ以来、水面(みなも)を滑り出す霧のように厳かに奏でられるストリングスの音を聴くと、感情の昂ぶりを覚えるようになった。

大学のビッグバンドに所属していた時、デオダート(Deodato)というブラジルの音楽家が制作した「旋風(Whirlwinds)」というレコードがヒットした。グレン・ミラーの名曲「ムーンライト・セレナーデ」

を軽快な16ビートにアレンジした曲で、ビッグバンドにストリングスが加わった編成だった。この曲を聞いて「いつかはストリングスを交えた演奏をしたい」というのがその当時の夢になった。

そしてそれから約40年後の昨年の12月。東京のある街のホールのステージに乗る機会に恵まれた。17人編成のビッグバンド、13人のストリングス、ハープ、ティンパニ、100人余りのコーラス、そしてクラシック歌手4人という豪華な編成だった。「ララのテーマ」「ロシアより愛をこめて」「シャレード」「ひまわり」「慕情」「シェルブールの雨傘」など往年の映画ファンには馴染みの曲を演奏した。ストリングスの厳か且つ甘い音色に聞き惚れて、演奏すべき箇所を飛ばしてしまうミスもあったが、長年の夢を果たすことができた。

東京宝塚劇場でデートをした同級生はその後、高校を中退し、「清く正しく美しく」をモットーとした憧れの宝塚音楽学校に入学。後に宝塚歌劇団の団員として活躍したと聞いている。

<ジャズおやじ>



スタッフのつづき...

横浜市に浦島太郎の物語が伝わっている事をご存じですか?

神奈川区には観福寺という寺院があり、浦島太郎が竜宮より持ち帰った観音像を本尊としていた。明治初年に焼失し、今は同区の慶運寺に祀られている。

三浦半島出身の三浦太夫は丹後の国に赴任し、その子どもの浦島太郎が竜宮城にいき乙姫から玉手箱と観音像を手渡された。丹後の国に戻った浦島太郎は両親の不在に驚き、夢に現れた観音菩薩が太郎に三浦に行けと告げられ観音像を背負って向い神奈川付近で両親の墓を見つけた。これが浦島寺はじまりだというものです。神奈川区に現在も浦島といういわれのお寺などが存在しますので見学してみたいいかがですか。

<コーディネーター 永野>



くじけても
負けずに進む
強さかな

言語交流研究所
塩所 様

川柳

利用者の方々の皆さまから寄せられた川柳を掲載します。新しい川柳もお待ちしてお聞かせ下さい。

【お申込み/お問合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター TEL:045-664-6251 FAX:045-664-6254 E-mail: ikusei@yokohama-youth.jp

